

「総合的な探究の時間」

学 科 生徒数	普通科 (コース) 283 人	名 称	総合的な探究の時間 (課題研究 単位の内 単位代替)	時間数	105 時間 (3単位)
------------	--------------------------	-----	-------------------------------------	-----	-------------------

全体計画

目 標 (生徒につ けたい力)	教科の垣根を越えた総合的・探究的学習を通して、自己の在り方や生き方を深く考える。 「キャリア探索」を通して、主体的に自らの進路を切り開く力をはぐくむ。
内 容	「キャリア探索」に重きを置き、全学年で継続的に次の学習を進める。 (1)「大学で学ぶことの意味」や「自らに合った職業」について考えを深め、将来の方向性が見出せるよう学習を進める。 (2)自ら設定した課題について研究する探究学習を行い、広く社会への関心を高めるとともに主体性を養う。
内容の 取扱い	(1)学年企画のキャリア学習講座や大学関係者・卒業生等の外部講師の講話への参加を通して、キャリア探索に取り組む。また個々でもキャリア関係情報の収集や進路選択の研究を進める。成果はレポートとして提出する。 (2)探究学習では自ら設定した課題に対して、自分なりの解決策・提案を作成し発表する。自分の言葉で考える力、他者に伝える力を養う。 (3)指導時間数は3年間で合計105単位時間とし、各学年時における生徒の状況に応じた効果的な内容と配当時間となるように、下表に示すように計画実施する。
評価の 観 点	(1)主体的に情報収集や研究に取り組むことができたか。(2)自らの課題と目標を設定できたか。 (3)具体的な成果を、他者に伝えられるようにレポート・発表としてまとめることができたか。
評 価 方 法	上記の評価の観点に基づき、評価を行う。評価は、評価の観点に沿った文章記述とする。 (評価は、各学期において生徒に通知する。指導要録へは所見として記述する。)

各学年の具体的な内容と取扱い

	1 年 (2 0 1 9 年 度)	2 年 (2 0 2 0 年 度)	3 年 (2 0 2 1 年 度)
時間数	69 時間	26 時間	10 時間
内 容 と 取扱い	(1)入学時の学習ガイダンスを受け、「学習の意味」と「学習の方法」について学ぶ。 (2)外部講師による講演を聴き、講演内容のレポートを作成する。 (3)キャリアガイダンスとしての講演を聴き、レポートを作成する。 (4)大学訪問のレポートを作成し、発表する。 (5)進学先の学部・学科の情報を収集し、レポートを作成する。 (6)職業選択と学部・学科との関わりについて研究し、レポートを作成する。 (7)探究学習の基礎的な取り組みを行う。成果はレポート等にまとめ、発表する。 (8)総括レポート作成と発表。 (9)総合的な学習の自己評価。 (10)総括と次年度への課題。	(1)外部講師による講演を聴き、レポートを作成する。 (2)「大学進学と職業選択」について情報収集と研究を行い、レポートを作成する。 (3)大学へ進学した卒業生の講演を聴き、レポートを作成する。 (4)大学の学部・学科のカリキュラムについて情報収集と研究を行い、レポートを作成する。 (5)希望する進路について類型別に情報収集と研究をする。 (6)探究学習を行い、成果をレポート等にまとめ、発表する。 (7)修学旅行に関わる学習を通して、研究とレポート作成をする。 (8)総括レポート作成。 (9)総合的な学習の自己評価。 (10)総括と次年度への課題。	(1)外部講師による講演を聴き、レポートを作成する。 (2)自分の進学希望大学の学部・学科・専攻内容、受験科目、配点、難易度等に関する調査と研究をし、レポートを作成する。 (3)進路に関する外部講師の講演を聴き、レポートを作成する。 (4)自分が大学で専攻する学問分野について情報収集と研究をし、レポートを作成する。 (5)「自分の生き方と自分の就きたい職業」について学習をし、レポートを作成する。 (6)総括レポートの作成。 (7)総合的な学習の自己評価。 (8)総括と卒業後の課題。